

特集  
健康  
福祉  
子育て  
お知らせ  
こすもす  
インフォメーション  
文化の森  
まちのわだい

**12/3** 天満小地域学校協働本部  
「てんまっ子応援団」、  
文部科学大臣表彰を受賞



▲ 文部科学大臣表彰を受賞

「てんまっ子応援団」では、未来を担う子どもたちの健全な成長を地域で支援する地域学校協働活動に取り組んでいます。メンバーは小学校の保護者や元PTA役員など、生涯学習課の事業計画に賛同した地域住民の有志と小学校教職員で構成されています。子どもたちの生活体験不足を補う企画や郷土の歴史文化の伝承（土曜体験活動）、長期休業中の学習支援（地域未来塾）など、多彩な取り組みが評価され、この度文部科学大臣から表彰されました。

稲美町では「てんまっ子応援団」の他に、加古小学校区で「チーム加古っ子」、母里小学校区で「もりっこ本部」が同様の活動をしており、平成31年度には天満東小学校区、平成32年度には天満南小学校区にも地域学校協働本部が立ち上がる予定です。

**1/2** 「第47回いなみ新春万葉マラソン大会」を  
開催しました



▲ 家族で走りきりました！

1月2日（水）、「第47回いなみ新春万葉マラソン大会」をサン・スポーツランドいなみとその周辺コースで開催しました。

当日は1,794人が参加し、寒空のもと元気よくコースを走り抜けました。

今大会は陸上5000mで北京オリンピックに出場され、陸上1500mの日本記録保持者である小林祐梨子さんや陸上競技名門校の須磨学園高等学校・西脇工業高等学校の選手をお招きし、スタート前にランニングアドバイスを行ったり、それぞれの部門で参加者と健脚を競うなど、大いに大会を盛り上げていただきました。

会場では、毎年恒例のぜんざいの無料サービスや模擬店が出店されたほか、コース沿道では多くの人が応援されるなど、たくさんの参加者や家族連れで賑わいました。

**応援ありがとうございました！**  
当日、応援手旗を大会スタッフに提出された人に、抽選で賞品をプレゼントします。  
詳しくは、いなみ新春万葉マラソン大会実行委員会（☎492-1479）までお問合せください。

**1/13** 平成31年稲美町成人式



▲ はたちのことばを述べる北谷さん

1月13日（日）、稲美町立文化会館コスモホールで成人式を開催しました。成人を迎えたのは321人（H10.4.2～H11.4.1）。当日は天候にも恵まれ、色鮮やかな着物やスーツに身を包んだ252人が、晴れやかな表情で式典に参加しました。

町長の式辞や来賓の祝辞の後、新成人を代表して稲美町成人式実行委員長の前北谷湧磨さんが「社会の変化に対応できる人になるためには、チャレンジする気持ちが不可欠」と力強く「はたちのことば」を述べました。

その後、各中学校の懐かしい写真のスライドショーや恩師からのビデオレターが上映されると、歓声が沸きあがり会場は大いに盛り上がりました。また、中学校ごとにクラス写真の記念撮影もあり、参加した新成人は旧友との再会を懐かしんでいました。



▲ 色鮮やかな晴れ着姿の新成人達で賑わう会場ロビー

**1/13** 加古郡消防協会出初式



▲ 入場行進する稲美町の消防団員

1月13日（日）、平成31年加古郡消防協会出初式を稲美町立天満東小学校で行いました。稲美町、播磨町の消防団員約360人のほか、加古川市東消防署稲美分署の皆さんが参加し、行進や消防車輛のパレード、表彰などが行われました。

加古郡消防協会の丸山協会長（稲美町消防団長）が新春を迎えるにあたり、「住民の生命と財産を災害から守ること」という消防団の使命について、新たな決意で努力するよう式辞を述べられました。

**おめでとうございます**

**兵庫県自治賞**

自治の精神に基づき明るく住みよい地域社会づくりに貢献された人に贈られます。（知事表彰）



糸川 俊夫さん  
（大沢東）

**功績**  
平成7年の開発でできた新興住宅地に発足した地元（大沢東）自治会において平成20年4月1日から今日まで引き続き自治会長を務められ、地方自治の発展に貢献されるとともに、快適で住みよいまちづくりに尽力されています。

**瑞宝双光章**



小林 博さん  
（八軒屋）

**功績**  
長年、中学校教育に携わった後、県教委事務局指導主事、明石市教委事務局次長、明石市立中学校校長として学校教育に尽力されました。

**喜びの声**  
米寿を迎え、思いがけなく高齢者叙勲の栄に浴し、身に余る光栄と思っております。これも一重に今日まで関わって戴いた皆様の、ご指導ご支援の賜と深く感謝致しております。

**11/18** 第2回船江恒平六段杯  
稲美野将棋大会が  
開催されました

11月18日（日）、稲美野将棋倶楽部主催の第2回船江恒平六段杯稲美野将棋大会が稲美町立コミュニティセンターで開催されました。

稲美野将棋倶楽部は、おおむね週1回ふれあい交流館で将棋の腕を磨いています。この大会は、日頃の腕前の披露と近隣市町との地域間交流を目的に昨年度から加古川在住のプロ棋士船江恒平六段を審判長に迎えて開催しています。

地元、稲美町はもとより東播磨、兵庫県下、遠くは大阪、岡山から5才～86才の老若男女145名が参加、将棋を通じて地域間、世代間交流ができました。



▲ 将棋大会の様子



▲ プロ棋士 船江恒平 六段

**稲美町技能職者表彰**

この表彰は、優秀な技能を有し、その技術を必要とする職業に長年にわたって従事し、地域社会の発展に貢献された個人をたたえるもので、平成30年度は6人が表彰されました。



おおにし 希一さん  
（理容師）



おばた よしのり 美登さん  
（金属加工職）



こうの はるひこ 晴光さん  
（左官）



とみもり まさひろ 雅弘さん  
（建築大工）



ぬまた ともあき 智詔さん  
（建具職）



みやなが よしみ 好美さん  
（電気工事士）